

## ★一般投影

今夜の星の探し方から、その時々天文現象、天文や宇宙の様々な話題等を、月替わりで取り上げます。一般の方向けに、専門の学芸員が生で解説します。

### 4月『星空のオルゴール〜春〜』 3/26～4/18

星空の動きをオルゴールに見立ててみたら？ 真南と天頂と真北を結ぶ子午線を通して星々を、その位置や明るさで音に変えてみます。季節の星空が奏でる不思議な音色のオルゴール。春編です。

### 5月『おとめ座物語』 4/20～5/31

おとめ座は、正義の女神ディケーの姿だと言われます。人間と一緒に暮らしていた神々が去っていくなか、ディケーは最後まで地上にとどまりましたが、ついには天へと昇っていきます。

### 6月『太陽』 6/1～7/10

太陽は私たちに最も近い恒星で、恒星がエネルギーを生み出すしくみや表面の現象を調べるのに格好の天体です。地上の大型望遠鏡に加え、人工衛星のデータをもとに、最新の太陽研究に迫ります。

### 7月・8月『天の川銀河ツアー』 7/11～8/29

夏の夜空を横切る淡い光、天の川。その正体は天の川銀河（銀河系）で、2千億もの星々が渦巻き状に集まった星の大集団です。地球を飛び出して天の川銀河の姿や、周りの仲間たちを見ていきます。

### 9月『土星の環が消える!?』 8/30～10/2

土星の環の見え方は毎年少しずつ変わっていきます。2025年の3月には約15年ぶりに環がほとんど見えなくなります。土星の環について、その構造や見え方が変わるしくみなどをお話します。

### 10月『デジタル式プラネタリウム』 10/3～10/31

宇宙の様々な観測データをもとに、コンピュータの中にならばミニチュアの宇宙が創られています。これを使うと、はるか過去や未来の星空や、地球から遠く離れた天文現象を再現することができます。

### 11月『時と天文学』 11/1～12/4

人々は空を眺めて、そこに周期性を見出ししてきました。太陽が空を一周する周期、月の満ち欠けが一巡りする周期などです。これが時の長さを測るものさしとなり、暦と天文学が繋がったのです。

### 12月『宇宙カレンダー』 12/5～12/26

宇宙は138億年前のビッグバンで始まりました。その後星や銀河が形成され、次第に現在の宇宙の姿になりました。この宇宙の歴史を1年のカレンダーにたとえてみましょう。

### 1月『惑星ストリート』 12/27～1/31

この頃、夕暮れ後の空には金星、土星、木星、火星と4つの惑星がまるで1つの道にそうように、並んで見えています。惑星たちは黄道と呼ばれる空の通り道にそって、不思議な動きをします。

### 2月『オーロラのしくみ』 2/1～3/7

オーロラは、太陽からやってくる電気を帯びた粒子が地球の大気に飛び込み、発光する現象です。プラネタリウムのドームいっぱい広がるオーロラを楽しみながら、その発光のしくみをお話します。

### 3月『高エネルギー天文学』 3/8～

X線やγ線はエネルギーの高い電磁波で、活動の激しい高温の天体や爆発現象などで発生します。さらに高速の粒子も宇宙から地上に降り注いでいます。高エネルギー天文学の最前線を紹介いたします。

## ★夜間投影 (18:30～19:30\*)

— 申込制 —

夜6時半から\*の大人限定の投影です。七夕やお月見など、その時々になんだ天文の話題を取り上げます。各回のテーマをご確認の上、お申し込みください。

人数： 350人      料金： 700円

対象： 高校生以上限定です。中学生以下は乳幼児を含めて入場できません。

申込： ① 往復はがき  
催し名、開催日、代表者の住所・氏名・電話番号、参加人数（5名まで）、返信あて名を記入して、名古屋市科学館「〇月△日の夜間投影」係までお申し込みください。

② インターネット申し込み  
名古屋市電子申請サービスより「キーワード検索」にて「夜間投影」と入力してください。

<https://ttzk.graffer.jp/city-nagoya>



☆ 応募者多数の場合は抽選になります。

[夜間投影のテーマ]	
開催日	受付開始日～ 申込締切日（必着）
[プラネタリウム 100周年]	
5月 25日（土）	4/10～ 5月 1日（水）
[七夕の夜]	
7月 7日（日）	5/22～ 6月 11日（火）
[旧暦七夕の夜]	
8月 10日（土）	6/26～ 7月 17日（水）
[お月見の夜]	
9月 16日（月祝）	7/31～ 8月 20日（火）
[一筋の流星・はやぶさ2カプセルの技術夜話]	
10月 20日（日）*	9/4～ 9月 25日（水）
[クリスマスの夜]	
12月 24日（火）	11/6～ 11月 26日（火）

\* 10月20日の夜間投影のみ、18:15～19:30となります。

★ 星とあなたをつなぐ場所 ★

名古屋市科学館・プラネタリウム



## ★ファミリーアワー

幼児から小学校低学年のお子さま連れのご家族にも安心して楽しんでいただける、遊び心あふれるプログラムです。今晚の星空はもちろん、宇宙旅行や冒険にもでかけます。初めてプラネタリウムをご覧になるといふ方にもおすすめです。

日時によっては、子ども会などでの団体予約も可能です。詳しくはお問い合わせください。

3/26 ~ 6/30 『とびだせ！星の世界へ』

7/ 6 ~ 12/15 『太陽系アドベンチャー』

12/21 ~ 2/16 『ふたごの星の物語』

2/22 ~ 『わくわく！うちゅう旅行』

## ★その他

その他に、市内や近郊を中心とした、幼児、小4、小6、中学生団体むけの学習投影、字幕付きプラネタリウムなど、様々な投影がございます。詳しくは当館ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.ncsm.city.nagoya.jp/>

## ★投影基本パターン

(投影時間は約 50 分間です)

	10:00	11:20	12:40	14:00	15:20	16:40
日曜日・祝日	一般	ファミリーアワー	一般	ファミリーアワー	一般	一般
土曜日	一般	一般	一般	ファミリーアワー	一般	一般
平日	学習 一般	学習 一般	学習 一般	一般	一般	一般

- ★学校の春・夏・冬休み中は、内容が異なります。
- ★都合により内容変更や休演の場合があります。
- ★詳細は当館ウェブサイトの「投影スケジュール」をご確認ください。



## ★インフォメーション

2024.4 ~ 2025.3

### 観覧料

種類	区分	展示室とプラネタリウム	展示室のみ
観覧券 (当日1回)	一般	800円	400円
	高大生	500円	200円
	名古屋市内在住 65歳以上の方	200円	100円
	中学生以下	無料	
定期観覧券 (1年間有効)	一般	3,200円	1,600円
	高大生	2,000円	800円
	名古屋市内在住 65歳以上の方	1,000円	500円
	団体割引	有料 30名以上1割引・有料 100名以上2割引	

高大生(高校生・大学生)は学生証の提示が必要です。  
名古屋市内在住の65歳以上の方は敬老手帳の提示が必要です。特別展など別料金が必要な場合があります。

オンライン購入、  
団体予約はこちら



### 展示室観覧時間

午前9時30分～午後5時  
(入館は午後4時30分まで)

### 休館日

毎週月曜日(祝日の場合は直後の平日)  
毎月第3金曜日(祝日の場合は第4金曜日)  
年末年始(12/29 ~ 1/3)  
※ 上記以外の休館日やプラネタリウムの休演につきましては、  
当館ウェブサイトをご確認ください。

〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目17番1号  
(芸術と科学の杜・白川公園内)  
TEL: 052-201-4486 FAX: 052-203-0788  
TEL: 052-231-9771 (団体用)  
<http://www.ncsm.city.nagoya.jp/>

### 広告

NTPグループは名古屋市科学館プラネタリウムドームの  
ネーミングライツスポンサーです。

**NTP ぶらねっと**  
PLANET



**NTP GROUP**

NTPグループホームページ  
[www.ntpgroup.jp/](http://www.ntpgroup.jp/)



2024.3.26

# 名古屋市科学館 プラネタリウム 年間ガイド



光学式プラネタリウムによる限りなく本物に近い星空。デジタル式プラネタリウムによる迫力ある宇宙体験。天文現象や最新研究データの可視化。そして専門学芸員による生解説をお楽しみください。

2024.4 ~ 2025.3

世界最大級 35m 水平ドーム 350 席のリクライニング&回転シート



「NTP ぶらねっと」は  
プラネタリウムドームの愛称です

**NTP ぶらねっと**  
PLANET